

新たな集団接種会場開設に向けて

歯科医師向け「新型コロナワクチン接種実技研修」を開催

24日、25日、29日、杉並保健所で歯科医師を対象とした、新型コロナワクチン接種に必要な実技研修を開催しました。これは、7月中旬から高井戸保健センターにおいて「日曜・祝日」の集団接種を開始することに伴うもので、同会場での接種業務に協力が得られた区内歯科医師を対象に、シミュレーターを用いた実技研修を行いました。

区では、ワクチン接種対象者が就労世代や学生に移行することから、土曜・日曜・祝日の接種体制強化を進めています。

その一環として、7月中旬から新たに高井戸保健センターで「日曜・祝日」の集団接種を開始しますが、ここでの接種スタッフとして区の保健師等が従事するほか、区内の歯科医師の協力を得ることとなりました。そのため、研修を希望する歯科医師を対象に、ワクチン接種に必要な実技研修を実施することとしました。

杉並保健所で開催した実技研修には、3日間で68名が参加し、高井戸保健センターでのワクチン接種従事に関する説明や、ビデオを使用したデモンストレーション、筋肉内注射の実技研修を行いました。実際の注射器で訓練ができるシミュレーターを用い、二人一組でチェックリストを読みあげ、腕を貸し合いながら実技を行いました。

参加者は、「日頃の診療で、針の取り扱いには慣れているが、接種位置決めなど、実技研修は参考になった」、「今回、歯科医師としてワクチン接種において、区民のお役に立てるいい機会をいただいたと思っている。積極的に携わっていきたい。」と話をしていました。

今後、7月中旬から開設する高井戸保健センターのワクチン接種にご協力いただきます。



【問い合わせ先】

杉並保健所健康推進課：03-3391-1355

総務部広報課：03-3312-2111